

4月23日
市議選

水野正己

政治を変えたい。あなたの一票を

日本共産党 市議会議員候補



プロフィール

■1963年、北海道生まれ。道立檜山北高校卒。■97年まで北海道で農業。97年から富士重工で期間工。■99年尾島町議選立候補・次点。03年二度目の挑戦で初当選。■現在 / 市議5期目。党県委員・太田・大泉委員長。■趣味 / 太鼓・笛。スポーツ。バイク。キャンプ。スキー。■自宅・連絡先 / 石原町502-1 いずみハイツ石原1-106号。電話・FAX 0276-58-9922 携帯 090-9343-0379 メール masami3.mizuno3@gmail.com

ちがいきり

日本共産党の1議席

ちがいその1

新体育館、民間再開発ビル補助…大型開発・ハコモノに税金投入
市民の立場で市政をチェック

抜群の発言力

★19年5月臨時議会から23年3月議会までの本会議での発言回数（一般質問・議案質疑、予算に対する総括質疑、討論の回数）を集計。

全議員の平均

15回

水野正己議員 104回

市政を厳しくチェックし、市民の声を届けることは議員の大事な役割。今期4年間の市議会での水野正己議員の発言回数は104回。全議員一人平均は15回。1人で7人分の働きです。

市政の問題に鋭く切り込み、「不要不急の大型事業よりコロナ・物価高対策、暮らし・福祉へ」と論戦、切実な願いの実現を迫ってきました。

議案への態度も「市民の利益」をものさしに、いいものには賛成し、悪いものにはきっぱり反対をつらぬいてきました。

現在、市議会に日本共産党は水野議員だけ。保守系の議員は市長の提案する議案には「結局賛成」。これでは市民の利益を守りきれません。

ちがいその2

市民運動とも連携。切実な願い実現の原動力

市民のみなさんが署名運動など、草の根で粘り強い活動を続けてきました。水野正己議員は市民運動とも連携し、議会で繰り返し要求の実現を求めてきました。学校給食の完全無料化や18歳までの医療費無料化は、その取り組みが実ったものです。

大軍拡・大增税の岸田政権にノーの審判を

水野正己選挙事務所

太田市石原町976-1

電話・FAXとも0276-46-2052

太田市議会議員選挙候補者ビル

●頒布責任者 小川弘巳 太田市熊野町22-3

●印刷者 強矢デザイン事務所 甘楽町白倉18-13

証紙

日本共産党

福祉の心いきづくあたたかい市政へ

水野正己はがんばります



子育て教育しっかり応援

◎子どもの国保税ゼロ

- 18歳までの均等割を廃止。

◎保育料ゼロ ●保育士定数を増やし、健やかな発達を保障する保育の実現。 ●保育士・学童保育指導員の処遇改善。

◎返済不要の奨学金の充実

高齢者応援3つの安心

◎車がなくても安心して暮らせる太田

- 前橋市並みのタクシー券（年70枚）を高齢者・障がい者に。要介護1以上でも乗れるおうかがい市バスに改善。公共バスの路線増、増便、バス停増。



◎国民年金でも入れる介護施設の増設

◎国保税・介護保険料の負担軽減



財源は
あります

一般会計予算 894 億円

財調基金 118.8 億円

合併時(18年前)の2.4倍に

ためこんだ基金を市民のために!



仕事とくらし地域経済を応援

- ◎住宅・商店リフォーム補助の対象工事を拡大。使いやすい制度に。

- ◎上下水道料金の値上げストップ。



- ◎太田の農畜産物を活用する飲食店、小売店に補助して地産地消を推進。

- ◎ジェンダー平等。男女の賃金格差を是正。